

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市真備ふるさと歴史館
(2) 指定管理者	所在地 岡山市北区東古松3丁目12-2-602 名称 岡田藩史研究会 代表者 山崎 隆夫
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課
(4) 評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>良好な施設管理をおこなっており、日頃から館内外の美化にも努めている。</p> <p>令和5年度は金田一耕助の衣装の貸し出しを始めるなど工夫を凝らした自主事業を行うとともに、倉敷市が関連するイベントへの協力も行うことで、利用者増加や満足度につながっている。今後も引き続き良好な管理運営を期待する。</p>	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	<p>新型コロナ禍も一段落したと言えるが、まだまだ気を抜かず清掃、換気などに気を配った。</p> <p>また、職員全員で近隣他地域の文化財施設にて視察研修を実施し、実情、来館者への対応を学んだ。</p> <p>倉敷市のイベントには疎開宅と連携を密にして協力し、全国規模となった11月の仮装イベント「1000人の金田一耕助」では保健所の指導・許可を受け、歴史館前でおにぎりを配布し参加者に大いに喜ばれた。また同館の金田一衣装の貸し出しにも応じた。</p> <p>ゴールデンウィークの来館者は例年増加しており、疎開宅と連携して特別開館を行い、遠来のファンへ便宜を図った。</p> <p>展示ケース内の岡田藩古文書などの点検、湿度・温度・防虫剤の適切な管理にも努めた。また朽化した蛍光灯のLED化工事も実施され、明るく見やすい展示になり来場者から好評である。</p>	
(3) アンケート結果の概要	<p>来館者のは県内、県外に在住の方が同数くらいである。秋のイベント時以外にも全国からの来訪あり、千葉県や宮城県など遠方からの訪問も見られた。</p> <p>管理運営面については全員が満足またはほぼ満足と回答した。説明や展示物に好感をもってもらった。</p> <p>5年たった真備町の水害への関心や、励ましの言葉を添える人もありうれしかった。</p>	

3 施設の利用状況

(1) 利用者数	前年度入館者数 1,711人 今年度入館者数 1,792人
(2) 事業の内容	倉敷市真備ふるさと歴史館の管理運営に関すること

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 904,000円 市からの指定管理料(委託料) 904,000円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 923,305円 主な支出 人件費 866,000円 会議研修費 30,351円 消耗品費 10,912円 器具備品費 9,099円 雑費 6,943円